

施政概要

(案)

令和6年第3回（9月）市議会定例会

四街道市

予定事項等が含まれていることや、8月21日時点の内容であることから、今後の状況により、内容を変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、令和6年第3回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、本市が直面する重要事項への取組について申し上げます。

市庁舎整備については、本館1号棟などの建設を進めていた第1期工事は無事に完了し、8月末に施工者から建物などの引渡しを受けます。今後は、10月15日の新庁舎開庁に向けた準備を進めるとともに、9月28日には関係者などによる落成記念式典及び市民向け内覧会を開催します。

次期ごみ処理施設については、八街市と締結した「ごみ処理の広域化の可能性の検討に関する覚書」に基づき、共同でのごみ処理施設の建設及び運営の可能性について検討を進めており、八街市との広域化の実現可能性を見極めた上で、絞り込んだ3つのパターンについて、最終的な方向性を判断してまいります。

雇用の創出については、産業用地適地調査において抽出した複数の候補地に関し、千葉県などの関係機関との協議を行い、土地利用上の課題を整理するとともに、土地利用計画の概略案を作成するなど、候補地選定に向けた作業を進めています。

都市計画道路の整備については、3・3・1号山梨臼井線整備事業において、第2工区の概略修正設計委託を発注しました。

次に、国の経済対策に基づく、給付金・定額減税一体措置について申し上げます。

個人住民税における定額減税につきましては、対象となる方に対し、決定通知書にて減税額をお知らせしました。また、減税しきれないと見込まれる方に対する定額減税調整給付金及び6年度新たに住民税非課税又は住民税均等割のみ課税となった世帯に対する低所得者世帯支援給付金につきましては、要件に該当する方へ順次支給しています。

次に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した市独自支援策について申し上げます。

はじめに、「市民生活への支援」の取組でございますが、家庭におけるエネルギー費用の負担を軽減するとともに、温室効果ガス排出量の削減を図る取組として、省エネ性能が高い家電製品等を購入した市民に対し、購入費用の一部補助を10月31日までの予定で行っています。

消費の下支え等を通じて生活者を支援するとともに、キャッシュレス決済を活用した地域経済の活性化を図る取組として、対象店舗においてPayPayで決済をした場合にポイントを還元するキャンペーンの10月開催に向け、準備を進めています。

物価高騰による子育て世帯への給食支援として、食材料費の価格上昇相当分を喫食数に応じて支援するための保護者向けリーフレットを7月に配布し、周知しました。

次に、「事業者への支援」の取組でございますが、介護サービス事業所、障がい福祉サービス等事業所及び地域公共交通事業者への物価高騰の負担を軽減するための支援として、支援金の支給を行っています。

次に、分野ごとの主要施策について申し上げます。

【分野別の主要施策】

「安全・安心」の分野でございますが、防災対策については、庁内組織の防災対応能力を高めることを目的に、7月に市長以下部課長級職員を対象に風水害対応に係る災害対策本部運営研修会を実施しました。また、1月下旬に予定する、震災対応に係る災害対策本部運営図上訓練の実施に向け、企画・運営業務委託の契約手続を進めています。

地域の防災力向上については、6月に区・自治会の代表者等を対象とした防災セミナーを開催するとともに、11月に和良比小学校において開催する避難所運営に関する研修会の実施に向け、準備を進めています。

防災拠点の整備については、指定福祉避難所の指定に向け、障がい福祉施設と協議を進めています。今後は、指定福祉避難所への必要な備品等の購入を支援し、医療的ケア児をはじめとした要配慮者の受け入れ体制を整備してまいります。

消防・救急については、市民に救急業務に対する理解を深めていただくこと

もに、応急手当等の普及啓発、救急車の適正利用の周知を目的として、9月14日に「救急フェア2024」を開催する予定で準備を進めています。

排水対策については、大雨などに備えた排水力の向上のため、中台地先の道路排水施設整備の契約手続を進めています。

「健康・福祉・子育て」の分野でございますが、障がい者福祉については、相談支援体制の充実など、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるための支援を推進するため、8年度を初年度とする第5次障がい者基本計画の策定に向け、6月からアンケート調査を実施しています。

「教育・文化・スポーツ」の分野でございますが、学校教育については、教職員の授業力の向上を図るため、市内全小中学校を「授業力向上研究校」に指定しました。市の教育課題に即し、研究サブテーマにICT機器の効果的な活用や学び合いを生かした授業づくり等を設定し、各校において研究を進めています。

生涯学習については、旭公民館の改修工事が完了し、9月1日のリニューアルオープンに向け、地域の皆様をご参加いただけるイベント「旭公民館に、いこう。」の開催準備を進めています。

図書館の魅力向上では、6月28日から新たな図書館運用管理システムの利用を開始するとともに、ホームページのリニューアルを行い、利用者の利便性向上を図りました。また、南部総合福祉センターわろうべの里の「本のひろば」を新たに図書館機能の一部として整備し、7月20日にオープンしました。

芸術・文化については、文化センター大規模改修工事に関する第1回市民会議を8月4日に開催し、市民の皆様より配置計画などに関する意見を伺いました。今後も、文化とにぎわいの発信拠点を目指し、利便性が高く、快適に過ごせる施設となるよう、設計業務を進めてまいります。

スポーツについては、7月に「第75回印旛郡市民スポーツ大会」が印旛地区の各会場で開催され、本市では、テニス競技と卓球競技が行われました。今大会には16競技22種目に選手・役員を派遣し、4種目で優勝し、総合では準優勝の成績をおさめました。

休日部活動については、円滑な地域移行に向け、各学校等と協議を行いながら、活動場所や外部指導者の選定等を進めるとともに、9月からは、市内中学校の野球部において、モデル事業を実施してまいります。

「くらし・環境」の分野でございますが、住環境の整備については、本市の都市計画に関する基本的な方針となる新たな「四街道市都市計画マスタープラン」のパブリックコメント実施に向け、計画案の策定作業を進めています。

公園・緑の整備については、「四街道市公園施設長寿命化計画」に基づき、四街道中央公園の遊具更新工事を発注しました。また、四街道総合公園自由広場にある複合遊具を、インクルーシブ機能を持たせた遊具へ更新するための工事契約に向け、手続を進めています。

道路網の整備については、安心して利用できる交通環境を整備するため、山梨物井線ほか1路線の道路改良工事を発注しました。

自転車利用環境の整備については、「四街道市自転車ネットワーク計画」及び「四街道市自転車活用推進計画」の策定に向け、四街道市自転車計画協議会でご意見をいただきながら、計画案をとりまとめ、9月中のパブリックコメントの実施に向け、作業を進めています。

ゼロカーボンについては、文化センターや総合公園体育館など33施設におけるLED照明への切り替え作業が7月までに完了しました。今後は、10月までに小中学校など残り17施設の切り替え作業を進めてまいります。また、公用車への電動車導入を推進するため、電気自動車等4台の契約手続を進めています。

環境保全・環境美化については、市内に残る豊かな自然環境を保全する市民意識を高めるため、7月26日と8月1日に環境保全団体との共催によるホテル観察会を実施したほか、8月19日には、自然観察バスツアーを開催し、多くの皆様にご参加いただきました。

循環型社会については、10月から「製品プラスチック」の一部を含めたプラスチック資源の一括回収に向け、「ごみの出し方一覧表」の全戸配布や市公式チャンネルでの動画配信などに加え、「ごみ分別説明会」を市内3か所で開催するなど、丁寧に周知を図ってまいります。また、民間企業との「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」に基づき、市役所新庁舎など3か所への給水機設置を進めます。今後、公共施設13か所を給水スポットとして周知し、マイボトルの利用を促進することで、ペットボトルなど使い捨てプラスチックごみの削減に取り組んでまいります。

「にぎわい・共創」の分野でございますが、商工業の振興については、中心市街地と商業の活性化を促進するため、新たに2件、空き店舗等活用事業補助金の交付決定を行いました。

ダイバーシティについては、中学生を対象としたリバモア市との姉妹都市短期留学事業において、10月4日からの短期留学生20名の受け入れに向け、ホストファミリー10世帯を決定するとともに、市内中学校や四街道市国際交流協会と連携を図りながら、準備を進めています。

最後に「将来に向けた持続可能な行財政運営」でございますが、デジタル化の推進については、デジタルデバイドの解消に向け、8月からスマートフォンの基礎的な操作方法や、キャッシュレス決済などのアプリの活用方法を学ぶ講習会を実施しています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市民一人ひとりの幸せを願い、笑顔と笑顔がつながり合う明るい四街道をみんなで創るため、市民目線を大切に、市政運営に全力を注ぎます。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ともに四街道を前に進めましょう。

令和6年8月26日

四街道市長 鈴木 陽介